

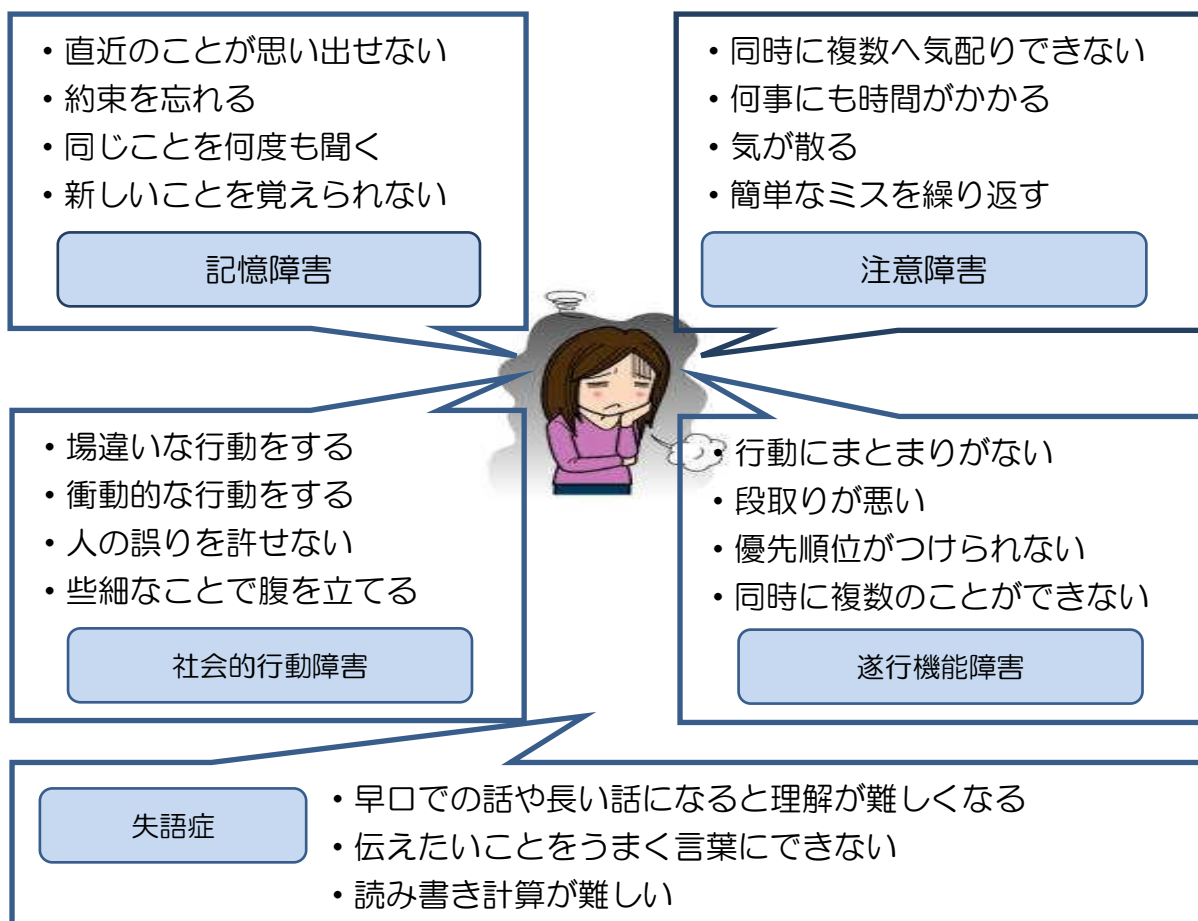


障害者雇用ガイド

高次脳機能障害 編

高次脳機能障害って、な～に？

- 交通事故や脳卒中などの後で、次のような症状があり、それが原因となって、対人関係に問題が発生したり、生活への適応が難しくなっているものを言います



その他に

- ・自分の障害を認識できず、リハビリなどを拒否する **病識欠如**
- ・道具がうまく使えなくなる **失行症**
- ・片麻痺や運動失調などの **身体の障害**

などがあります。

記憶障害

- ・新しいことを学習し、覚えることが困難です
- ・自分のスケジュールを忘れることがあります
- ・受けたアドバイスを忘れて、同じミスを繰り返します

対応例

注意障害

- ・注意力が低いため、集中すると疲れ易くなります
- ・同時に複数のことをこなすことが難しく、作業にムラが発生することがあります

対応例

社会的行動障害

- ・自分のミスを認めることができないことがあります
- ・忙しい人に話しかけたり、人が待っていることに気づかない等、周囲への配慮に欠けることがあります
- ・指摘を受けたことや些細なことで感情的になりやすいことがあります

対応例

遂行機能障害

- ・指示してもらわないと仕事が進まないことがあります
- ・効率よく仕事ができず、決まった時間内に仕上げられないことがあります

対応例

失語症

- ・要点をまとめてメモしたり、相手に正しく伝えることが困難です
- ・警告、危険の連絡が理解できないことがあります

対応例

上記以外に

対応例

対応例

記憶障害

- ・ 担当する仕事を限定する
- ・ スケジュールや注意事項はメモにして渡す
- ・ 道具の置き場を一定にする など

注意障害

- ・ こまめに休憩を促す
- ・ チェック表を作成し、確認しながら作業を進めるよう促す
- ・ 見直し習慣をつけるよう助言する など

社会行動

- ・ 指摘する際は、具体的な理由と望ましい行動を説明する
- ・ イライラしている原因を一緒に考え、追い詰めない（原因は睡眠？疲労？その他？）
- ・ 気分転換できる手段（イライラしたらその場を立ち去る、運動する、音楽を聴く等）を一緒に見つける など

遂行機能

- ・ 作業マニュアルを作成する
- ・ 作業に対するフィードバックをきめ細かく実施する
- ・ 相談者を決める（指示の出し方を一定にする） など

失語症

- ・ こまめに声かけし、指示は短文で理解を確認しながら行う
- ・ 危険な仕事を遠ざける
- ・ 電話対応業務はできるだけ避ける など

その他



高次脳機能障害の方の職場適応や就労継続をするために、ぜひ支援機関をご活用ください。

支援機関・事業所名

担当者

連絡先

(作成日) 平成 年 月 日

(記入者)

発行先：宇部市障害者就労支援ネットワーク会議（移行支援）

事務局：宇部市 健康福祉部 障害福祉課

〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号

☎0836-34-8523

<http://www.city.ube.yamaguchi.jp/>

発行月：平成28年 1月

宇部市障害者就労支援ネットワーク会議作成

参考文献：山口県立こころの医療センターHP